

# 広報 えりも

Public Relations Erimo

えりも町キャラクター  
ウインディーくん



1 月 2021  
号 No. 986



## えりもから初の 大相撲入り

えりも中学校（玉手広昭校長）3年生の高松航太さんが、来春3月の卒業と同時に大相撲の友綱部屋へ入門することとなり、12月3日、友綱親方（元関脇・旭天鵬）と同部屋所属の十両・旭大星関（旭川市出身）がえりも中学校を表敬訪問されました。

高松さんは、えりも柔道少年団所属で、小学1年生から柔道が続いています。平成28年には、北海道小学生年別柔道大会で優勝し、えりも町町政功労者スポーツ功労賞を受賞、その後も全道大会等で活躍してきました。

友綱親方は「体も柔らかいし柔道をやっている体力もあるので期待できる」と激励。高松さんは「町のみなさんに応援してもらえる力士になれるよう頑張ります」と力強く語りました。



同校事務職員であり柔道少年団監督の鎌田澄夫さん（左）と旭大星関（左から4人目）が高校の同窓生であることがきっかけとなったそうです

# 新年を迎えて

新年あけましておめでとうござ  
います。

新型コロナウイルス感染症への不安を抱えながらではあります  
が、一方で期待に胸膨らむ新しい  
年の幕開けとなりました。

中国湖北省武漢市で感染拡大が  
起り、世界中に広がったこの感  
染症ですが、当初、ここまで私た  
ちの生活に影響を及ぼすと予想で  
きた人はどれだけいたでしょう  
か。その感染力は非常に高く、重  
篤となって亡くなられた方も大勢  
おります。また、これにより混乱  
した世界経済は、大恐慌以来とい  
われる大きな打撃を受けました。

北海道では令和2年1月28日に  
初の感染者が確認されて以降、5  
月16日には1000例目となる患  
者が確認され、その後もクラス  
ターの発生や、各市町村での市中  
感染が続いています。

政府は、約2か月にわたり緊急  
事態宣言を発令し、不要不急の外  
出自粛や休業要請を行い全国の感

染者数は減少したものの、5月25  
日の宣言解除後は、残念ながら感  
染者が減ることはなく、状況は悪  
化の一途をたどりました。

感染者数の増加は、積極的な検  
査やPCR検査数自体の増加によ  
る影響もあります。しかし、無症  
状の方も多く、潜在的な感染者が  
どれだけいるか計り知れません。  
感染症予防と経済を両立してい  
かねければならないのですが、見  
えない脅威により私たちの行動は大  
きな制限を強いられています。

こうした事態の中、当町におい  
ては感染防止のためのマスクの配  
布、人と人との接触の機会を減ら  
すために各種イベントの中止や施  
設の休止、雇用・経済の低迷の影  
響を軽減するために、家計や各産  
業事業者への支援金給付、商品券  
補助、水道使用料の減免などを  
行ってまいりました。さらに、今  
後においても随時、必要な対策・  
対応を行うこととし、職員に対し  
て予防対策、情報収集、発生時の  
対応準備を怠らないよう指示をし  
ております。

また、町内外を問わず、学生、  
各企業、団体の方から、町民や診  
療所スタッフのためのマスクや  
フェイスガードなど多くの温かい  
ご支援をいただいております。人  
と人のつながりは本当に大切なも  
のであると深く感じております。  
皆様からのご支援に対し、ここに  
厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症はい  
つ収束するかまだ見通せない状況  
です。誰もが感染する可能性があ  
るのですから、決して誹謗中傷な  
どされませんようお願いいたしま  
すとともに、私たち一人ひとりが  
「うつらない・うつさない」よう  
感染症対策を徹底し、自分自身や  
大切な人を守りましょう。

今後においても、積極的な感染  
防止対策、影響拡大防止に努めて  
まいりますので、ご理解、ご協力  
のほどよろしくお願い申し上げます。

結びにあたりまして、コロナ禍  
により様々な影響を受けておられ  
ます皆様、一日でも早く安心で  
きる日が来ることを願ひし、ま  
た、日頃から、自らの感染へのリ  
スクを顧みずに、福祉、医療現場  
で働く皆様に感謝申し上げます。  
そして、この令和3年が、大き  
な困難を克服し、町民皆様にとつ  
て喜びに満ちた年になることを心  
からご祈念いたしまして、新年の  
ご挨拶いたします。



えりも町長  
大西正紀

# 東洋小学校

## 思い出を胸に閉校式

12月12日、来年3月末で閉校となる東洋小学校（中田実千代校長）で児童や地域住民の方々に見守られながら閉校記念式典が行われました。

東洋小学校は、明治18年に油駒小学校として設立した後、昭和22年に現在の名称へ変更。昭和58年には町内で初の自校給食施設を備えた新校舎に改築されました。136年もの歴史と伝統を築き上げ、1500人を超える卒業生を送り出してきましたが、年々児童数が減少し、地域懇談会で、児童の幸せを第一に考え、今後の児童数の推移などから地域住民の総意でえりも小学校との統合を決定しました。

式辞で大西町長は「閉校の決定に至るまでは、何度も懇談会を開催し、議論が繰り返されたと同様です。断腸の思いで重大な決断をされた皆様に、深く敬意を表します。また、本校は学びだけではなく



惜別の言葉を述べる神田愛海さん

地域との交流も数多く、その教育理念や伝統は後世まで引き継がれていくものと存じます」と関係者に敬意を表し、児童のこれからの成長を願いました。

学校長挨拶では中田校長が「東洋小学校は地域の方々の協力のおかげで様々な学習に取り組めることができ、地域懇談会でも児童のことを考え、前向きに意見を出し合ってくださるとても感謝しています。閉校はとも残念ですが、児童たちの何事にもチャレンジする姿勢がとても心に残っており、これからも自分や友達、未来を信じて羽ばたいてほしい」と呼びかけました。



旧校舎時代

児童会長の神田愛海さんは「児童会活動やレクに取り組み、皆の笑顔を見るととても嬉しく思い、運動会ではたくさんの方々がきてお祭りのように盛り上がったことを覚えています。地域の方々が見守ってくれたおかげで自分たちで学習する力が付き、色々な思い出ができました。これからも東洋小学校で学んだことを活かして頑張っていきます」と惜別の言葉を述べ、式典の最後には校旗返納として中田校長が大西町長に校旗を手渡しました。



新校舎への改築工事の様子

式典後の惜別の会では、歌謡和太鼓会「西風」の太鼓の音色に合わせ、東洋小全児童でよさこいを披露し、その後、実行委員会が作成したスライドショーで、東洋小学校の思い出を振り返りました。



町議会 第6回定例会

行政報告

12月18日に開かれた定例町議会で、町長と教育長が行った行政報告を要約して掲載します。



一般行政報告



JR日高線

平成27年1月から災害で不通となっていたJR日高線の鶴川く様似間について、JR北海道と日高町村会、管内各町による鉄道事業廃止に伴う同意及び覚書の締結式が、10月23日に日高町で行われました。

これにより、令和3年4月1日で日高線鶴川く様似間を廃止し、バス転換することが正式決定しました。今後は、代替となるバス路線について、既存の日勝線も含め町民にとって利便性のよい公共交通となるよう協議を進めてまいります。



10月23日に行われたJR日高線廃止に伴う同意及び覚書の締結式



インフルエンザ予防接種事業

寒さも厳しくなり、インフルエンザの流行シーズンとなりました。インフルエンザは、38度以上の発熱や頭痛、関節痛など症状が急に

るのが特徴で、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化しやすく、肺炎や気管支炎、乳幼児では中耳炎や熱性けいれん、脳症等の合併症を起こすこともあります。

町としましては、インフルエンザの発症や重症化を予防し、子どもを持つ家庭等の経済的負担の軽減を図るため、今年度においても「インフルエンザ予防接種事業」を、高校3年生までと65歳以上等について、その接種費用を全額助成することで実施しているところです。

また、今シーズンは、新型コロナウイルス感染症との同時流行や、それに伴う医療現場の逼迫も懸念されており、インフルエンザの予防接種が例年以上に重要視されていますので、町民への的確な知識の普及・啓発に努めるとともに、接種費用の継続した支援を実施することにより、更なる接種率の向上を図ってまいります。



秋の特定健診・がん検診

11月10日から13日までの4日間、「秋の特定健診・がん検診」を、福祉センターや庶野生活館など4箇所を実施し、国民健康保険に加入されている30歳以上の方を対象とした特定健診のほか、胃がん検診や肺がん検診など延べ471人の方が受診されました。

例年、本事業は、保健センターによる1日開催としていたところですが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し「春の特定健診・がん検診」を中止しましたので、検診機会の確保と受診率の向上を図るために日程等を追加し、換気や消毒などしっかりとした感染予防対策を講じた上で実施したところです。

今年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、全国的に検診受診者数が減少傾向にあります。検診を控えることでがんの発見が遅れるなど重症化のリスクが高まる恐れがありますので、早期発見、早期治療につなげるためにも、積極的な周知、勧奨に努めてまいります。



## マツカワ及びマガレイの稚魚放流

マツカワについては、北海道栽培漁業振興公社伊達事業所から6月25日と7月2日に稚魚34万尾をえりもセンターに搬入し、中間育成を行いました。その後、約10cmに成長した稚魚を8月25日から10月13日にかけて、日高管内の16か所に放流し、そのうち町内では、各漁港から合計10万9千尾を放流しました。

また、今年度から種苗生産における事業費削減を図るための小型種苗の試験放流が始まり、7月21日から7月30日にかけて、伊達事業所で中間育成された約5cmの稚魚20万尾を日高管内の7か所に放流し、そのうち町内では、本町・東洋・庶野の3か所から6万7千尾を放流しました。今後、5年を目途に小型種苗放流の有効性について、検証していくことになっております。

次にマガレイは、6月11日、17日及び19日にカレイ刺網で水揚げされた雄124尾、雌107尾を収容し、自然産卵法により受精卵2301万粒を得て、そのうち942万粒を孵化槽に収容し孵化管理を行いました。その後、孵化した仔魚60万尾を飼育水槽に収容し、他の受精卵1

359万粒、孵化仔魚844万尾については、えりも港内に放流しました。マガレイは獐猛<sup>どうもう</sup>な習性を持つため断続的な減耗がありましたが、10月13日に約3cmに成長した稚魚15万尾を放流しましたので、今後の資源増大に期待しております。



町内各漁港で行われた放流事業

## えりも町応援商品券事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んだ町内の景気回復を目的に、町内各事業所で使用できる、町民1人あたり1万円分の「えりも町応援商品券」の配布を行いました。

商品券は10月上旬に発送を完了し、使用期限は令和2年12月31日ま

でとなっており、11月末現在の使用状況は、2732万9千円で使用率は60・5%となっております。今後においても、新型コロナウイルス感染症による町内各業種への影響を見極めながら、必要な助成や給付を検討していきたいと考えております。

## 教育行政報告

### 1 学校教育



### 新型コロナウイルス感染者の発生に基づく対応

11月4日、町内において新型コロナウイルス感染者が発生したことから、感染者の濃厚接触者に対してPCR検査が行われ、11月5日に町内の小学校児童の感染が確認され



ました。当該学校では、初期対応として11月6日の金曜日と土曜、日曜日まで学校休業として、その間、浦河保健所が濃厚接触者及び感染の可能性が疑われる者（同級生と教職員等）に対し、11月7日にPCR検査を実施しました。

その結果、11月8日に感染の有無が判明しましたが、その後の感染の拡がりは見られず、ひとまず感染の終息を確認することができました。そこで当該小学校では、全校児童への感染阻止と健康観察に万全を図るため、11月9日から11月15日までの期間を学校休業としました。

その間、11月4日と11日には、臨時校長会議を開催し、町内の学校でマスク着用や手洗い、換気等の感染防止対策の徹底を図るよう指示しました。

次に、道の警戒ステーションがステージ2から3に移行し、11月27日まで、さらに12月11日までが「集中対策期間」となったことから、町外での部活動等及び少年団活動については、12月11日時点の状況も見ながら、当面、年内自粛することとしました。

さらに、小学校合同修学旅行については、11月12日から1泊2日の日

程で予定していましたが、明年1月に延期することとし、3学期始めに、実施の有無の最終判断をすることとしました。

なお、当該学校において、新型コロナウイルス感染症に対する知識を深めるため、11月16日の週に、町保健師に児童向け講話を要請、実施し、11月27日には、保護者向けの講話及びこれまでの経過や今後の対応について説明し、11月30日から全校児童が正常に学校生活を送っております。



いじめ調査結果と対応

本年度2回目の調査を11月に実施しました。

児童生徒のアンケートでは、「嫌な思いをしたことがあるか」では小学生62人、中学生7人、高校生1人、「今も嫌な思いをしているか」では小学生31人、中学生6人、高校生0人が「ある」と回答しました。

この調査結果を受けて、学校では認知の有無を判断しましたが、認知件数は小学校6人、中学校4人となりました。現在、各学校は教育相談や日常の観察を一層きめ細かく行うとともに、関係機関と連携を密にして解決するよう進めているところです。また、「ある」と回答した児童生

徒の家庭には、認知の有無にかかわらず、状況について説明し共有を図って進めております。

根絶に当たっては、6年目となる小学3年生以上の全児童生徒による標語をはじめ、管内メッセージコンクールへの応募、さらには、中学生においては宣言や、卒業生54年会や人権擁護委員の皆さんの呼びかけなどを通して、意識の高揚を図りました。

なお、日高管内の審査結果は次のとおりです。(敬称略)

「絆づくりメッセージコンクール」  
標語部門 最優秀賞

中学生の部	えりも中2年 北村友昌
「画面上 見えない刃で 傷つける」	
高校生の部	えりも高3年 高田航大
「ことばの輪 そこから広がる きずなの輪」	



えりも町総合教育会議の開催

10月12日、えりも町総合教育会議が開催されました。

総合教育会議とは、教育を行うための諸条件の整備や、地域の実情に応じた教育の振興を図ることを目的として、重点的な教育施策について、町長と教育委員が懇談するものです。

今回の会議では、東洋小学校の閉校後の利用や、来年度6月から開設する学校プールの運営方法、さらに課題となつている庶野小学校の給食などについて意見交換したところです。



中高一貫教育の推進

今年度はコロナ禍の影響で4月の「中学生保護者向けえりも高校進路説明会」は中止となりましたが、6月には中学3年を対象とした「1日体験入学」、10月には中学3年、高校

生を対象に「職業別ガイダンス」、11月には高校教員による「中学生面談」を実施するなど、中高の連携を図る教育活動が推進されました。

また、環境教育・ふるさと教育では、9月に中学生・高校生が「百人浜に学ぶ」植樹や剪定作業を実施しました。

授業では、高校教員の乗入授業や体育科での合同授業、各種検定、部活動の合同練習も進められ、12月3日には第2回中高合同会議を開きました。また検定(11月19日現在)では、漢検2級合格5人(高5人)、英検2級合格2人(高2人)など、大きな成果が表れました。



えりも高校の進路指導



本校における進路は、11月18日現在、37人中就職13人(希望者のうち民間企業12人が内定)、進学24人(希望者のうち専門学校9人が内定)、内定率は57%で、進学と就職の希望

割合は6・4となっており、

進路指導では、1年生段階から放課後及び長期休業中の課外講習体制を実施し、冬休みは勉強合宿も予定しています。

また、2年生のインターンシップ、3年生の進路別学習や、各種検定前の講習等を実施するとともに、大学入試対策や公務員試験対策の模擬試験も行われ、検定同様に受験料の半額補助によって生徒の進路実現に役立っています。



## II 社会教育



### 社会教育事業

#### (1) 移動美術展

えりも町140年を記念し、10月4日から14日まで町文化協会と教育委員会の共催で、北海道立近代美術館による移動美術展を開催し、町内小中高生、町民他延べ968人がピカソやシャガール等の名画と彫刻を鑑賞しました。会場監視にご協力いただいた町文化協会の皆様にご心より感謝いたします。

#### (2) 国史跡「猿留山道」を歩く会

10月31日、「猿留山道を歩く会」を、新型コロナウイルス感染防止のため、町民限定とし開催しました。小学生を含む22人が参加し、紅葉が残る猿留山道の自然と歴史を満喫することができました。



猿留山道を歩く会  
ガロウ川を協力し合い渡る参加者



移動美術館では、大変貴重な  
絵画・彫刻を多くの人が鑑賞



### 新型コロナウイルス感染症に伴う事業等の中止及び対策

#### (1) 高齢者教室

各地区で実施しております高齢者教室については、10月に一部の教室で再開しましたが再度休会としております。今後、感染状況を見極めながら、再開について各教室と協議してまいります。

#### (2) 各大会等

感染防止のため、和太鼓演奏を予定していた町民芸術鑑賞会については延期、百人浜を舞台とした町民マラソン大会やスポーツ教室「なでしこフットサル」等については、残念ながら中止としております。

#### (3) 各スポーツ団体の活動

少年団等については、コロナ禍の中で、北海道の警戒ステージ3への移行を受け、11月4日から27日、さらに道の延長も踏まえ、年内は町外での試合等は自粛し、町内において感染症予防対策を行う中で、練習等を実施しております。

#### (4) 成人式

令和3年の成人式については、全道の新型コロナウイルス感染状況が

緊迫した状況にあることを踏まえ、町外から参加する新成人の移動に伴うリスクや、申込者数が対象者数の半数に満たないなど、総合的に鑑み感染拡大防止の観点から、教育委員会において1月10日については中止することを決定しました。

そのため、新成人が記念に残るよう、町広報2月号での掲載や、思い出の写真や恩師からのビデオレター等の入ったDVD、祝辞等で構成した「しおり」を配付する予定です。また、感染の終息が見えた状況にあつては、成人式に代わる「成人を祝う集い」も検討してまいりたいと考えております。



### 町文化功労賞

去る8月にご逝去された畠山周子さんは、北海道えりも高等学校講師及び美術部顧問として、平成9年から長年にわたり絵画の指導に尽力されました。

平成17年と21年には部員の作品が全国大会へ選出されるなど、その指導手腕は傑出するものでした。

当町の学校教育への貢献など、文化の振興に尽力されたご功績に対し文化功労賞を授与し、過日、報告させていただきます。心から感謝と敬意を表するとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

# 子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診について

子宮頸がん、乳がん、骨粗しょう症の検診を実施します。

今回の対象者は、子宮頸がん検診は20歳以上・乳がん検診は40歳以上で、前年度以降（平成31年4月1日以降）に検診を受けていない方です。

## ▶日程・会場

令和3年2月13日(土) 保健センター



## ▶受付時間・定員



	受診可能な検査項目	時 間		定 員
午前	◎子宮頸がん	①8:45~9:00	⑥10:00~10:15	66人 (各6人)
	◎子宮頸がん+乳がん	②9:00~9:15	⑦10:15~10:30	
	◎子宮頸がん+骨粗しょう症	③9:15~9:30	⑧10:30~10:45	
	◎子宮頸がん+乳がん+骨粗しょう症	④9:30~9:45	⑨10:45~11:00	
	◎骨粗しょう症	⑤9:45~10:00	⑩11:00~11:15	
午後	◎乳がん	⑫12:30~12:45	⑭13:00~13:15	20人 (各5人)
	◎乳がん+骨粗しょう症	⑬12:45~13:00	⑮13:15~13:30	

※子宮頸がん検診は午前中のみの実施となります。子宮頸がんを受診しない方は午後からの受付となります。

## ▶検査項目・対象者・料金

検診名	検査内容	対 象 者	料 金
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上(平成12年4月1日以前生まれ)で前年度以降(平成31年4月~)に子宮頸がん検診を受けていない方	1,200円 (500円)
卵巣エコー検査	経膈超音波検査	子宮頸がん検診を受ける方で希望する方	200円 (100円)
乳がん検診	乳房エックス線検査(マンモグラフィ) 視触診はありません	40歳代(50歳誕生日前日~昭和55年4月1日以前生まれ)で前年度以降(平成31年4月~)に乳がん検診を受けていない方	1,300円 (500円)
		50歳以上(検診当日)で前年度以降(平成31年4月~)に乳がん検診を受けていない方	1,100円 (500円)
骨粗しょう症検診	超音波検査踵骨(かかと)測定	昭和24年度・29年度・34年度・39年度・44年度・49年度・54年度生まれの方	400円 (400円)
		20歳以上(平成12年4月1日以前生まれ)の方で、上記以外の生年月日の方	1,100円 (400円)

※( )内の料金は、検診当日に75歳以上の方、または生活保護世帯の方

※子宮頸がん・乳がん検診の対象者で、無料クーポン券をお持ちの方は無料です

## ▶申込期間

令和3年1月6日(日)~2月5日(金)

定員になり次第締め切ります。

## ▶申込・問合せ先

保健福祉課保健指導係 ☎01466-2-4630

申し込み開始は  
1月6日(日)です

スマッピー  
ポイントが  
貯まります







# 北海道日本ハムファイターズファンフェスティバル オンライン中継イベントが開催されました

12月6日、北海道日本ハムファイターズファンフェスティバルのオンライン中継イベントが開催され、ファンフェスティバルの様子の放映や、応援大使との質疑応答などが行われました。



ファンフェスティバル会場の札幌ドームと、えりも町福祉センター、襟裳岬風の館をオンライン中継でつなぎ開催

福祉センター会場には、新栄野球スポーツ少年団や中高校生など24人、風の館会場にはえりも岬野球少年団と中学生20人が参加しました。イベントは、『振り返りムービー』上映から始まり、2020年えりも町応援大使の渡邊諒選手とのオンライン交流会へ。  
質疑応答では、えりも岬小学校の中野廉士さんが「プレーする際に気をつけていることはありますか？」と質問。渡邊選手は「全力でやること」と答えてくれました。



会場では、限定グッズが当たる抽選会も実施。参加者たちは様々なグッズを笑顔で選んでいました。

えりも小学校の橋本宗史朗さんの「チーム内で憧れている選手はいますか？」の問いには、「近藤選手です」と答えてくれ、参加者たちは渡邊選手との交流を楽しみました。オンライン交流会の最後には、えりも小学校の藤井海翔さんが来シーズンに向けてのエールを送り、渡邊選手は「今回は会えなくてさみしいし申し訳ない。来年は球場で会いましょう。頑張ります！」と力強く語ってくれました。



渡邊選手と画面上でお話した橋本さんは「すごく格好良かった」と興奮気味に感想を語ってくれました

## 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめられている…  
学校に行きたいのに行けない…  
誰かに聞いてほしい…

そんな時に、  
相談できる窓口があります。

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

- 電話相談 ☎0120-3882-56 (無料・毎日24時間対応)
- メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください

- 来所相談 (10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

住所：札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURL等からご覧ください。

<http://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>





11/26

左から川上教育長、弟の畠山和久さん、えりも高校佐藤校長

## 故・畠山周子さん町文化功労賞

8月29日に亡くなられた畠山周子さんに、町教育委員会が「文化功労賞」を授与しました。教育行政報告でも触れられているとおり、当町の学校教育と文化振興に尽力された功績をたたえ、11月26日に川上教育長が仏前に報告をしました。畠山さんは旅館業に従事しながら絵画制作を続けフランスルーブル美術館で開催された「フランス・パリ美の革命展」で2点が最高賞を受賞するなど偉大な功績を残されました。

## 自然の植物でリースづくり

わらしゃんどえりもまるごと自然体験事業の「リースづくり」が行われました。小学生4人と高校生ボランティア3人が参加し、町職員や小学校教諭らがサポート。朝から悲恋沼でツルウメモドキのつるを自分たちの手で採取し、福祉センターへ移動して用意された松ぼっくりや装飾品を思い思いに飾り付けしました。カラフルなマニキュアで色付けをする参加者もあり、それぞれ素敵な作品ができあがりました。



11/28

自分で作ったリースを手に笑顔でピース



12/3

力を込めてしめ縄づくりに励む会員たち

## 新年に向けて年縄づくり

町郷土資料館北緯42度の会(草野一郎会長)の会員ら10人が郷土資料館で「年縄づくり」を行いました。材料のスゲグサは夏に会員が町内で採取して、郷土資料館内で陰干したものを使用。神棚に飾り付けるしめ縄(注連縄)づくりは、3人1組で行い、1人が根元を押さえ、あとの2人が力を入れてねじりながら編んでいきます。完成したしめ縄はそれぞれの家庭へ持ち帰ったほか、水産の館内の「1950年前後の漁家(復元)」にも寄贈いただきました。

## えりも岬小学校 音楽発表会

えりも岬小学校(高杉省一校長)が音楽発表会を開催しました。「コロナを吹き飛ばせ!助け合って笑顔で過ごしていこう!」をテーマに、きらきらぼしや、ジブリメドレーなど計4曲の器楽を演奏しました。また、最後には全校児童でえりも岬少年神楽を披露し、高杉校長は「休み時間や放課後も器楽を練習する姿が見られ、さらに200年以上続いている伝統の襟裳神楽を子どもたちが継承していることに、とても感心しました」と話しました。



12/3

一生懸命ピアノ力を演奏する児童



12/11

感謝状を手にする大西町長(左)と小林博子会長(右)

## 食生活改善推進員協議会へ 感謝状

22年間にわたり、地域の食生活改善や町民の健康増進に貢献してきた『えりも町食生活改善推進員協議会（食改）』が今年度で解散されることとなり、この度、長年の功績をたたえ町が感謝状を贈呈しました。食改は、『おやこの食育教室』や介護予防地域支援事業『ふれあい食事会』などを開催してきたほか、地場産品を活用したオリジナルメニューの開発などもされてきました。

## 百人浜 一石一字塔枝払い

町教育委員会が、北緯42度の会の協力のもと、百人浜悲恋沼横にある、町指定文化財の一石一字塔周辺の枝払い作業を行いました。この石碑は、えりも岬の海域で遭難事故が多かったため、海難者の供養と航海の安全を願って文化3年(1806年)に建てられたものです。寒空の中、のこぎりなどで不用で危険な枝などを切り落とし、1時間ほどの作業で、石碑や周辺にある観音堂前がきれいに整備されました。



作業協力していただいた会員の方々

## 街角 トピックス



11月30日えりも港で、9.7t 沖合漁船「第七十八一龍」の新造船が披露されました。船上では、安全操業・豊漁の祈禱がされ、その後もちまきで完成を祝いました。気温は5℃、風速も10mを超える中、豊漁や海上安全を願う多くのお祝いの大漁旗が色鮮やかににはためいていました。

## 疫病退散 アマビエ 新型コロナウイルスに 負けるな!



疫病をおさめると伝えられる妖怪「アマビエ」を題材として、日本郵便株式会社北海道支社がフレーム切手を作製。新型コロナ終息を願い、各自治体への寄贈活動をされており、12月14日、役場町長室で贈呈式が行われました。フレーム切手は役場ロビーに展示しています。

# 免疫力を強くしてウイルスに 負けない体を作りましょう

私たちの身の回りには、細菌やウイルス、ほこりなどの有害なものがたくさん存在していますが、病気になるのは体の中に「免疫」という体を守る防護システムが備わっているからです。

免疫力を高めることは、新型コロナウィルスなどの感染症に対する防御力を高めるだけではなく、さまざまな病気の予防につながります。自身の免疫力を強くして、ウイルスに負けない体づくりをしましょう。



まずはチェック！  
免疫力低下していませんか？

- よく風邪をひく
- 風邪が治りにくい
- 内炎がしやすい
- 肌荒れがひどい
- 便秘や下痢をしやすい
- 湿疹ができています
- 傷が治りにくい
- 日中眠い
- 体が冷えている
- 気分が落ち込みやすい

これらに当てはまる方は、免疫力が低下している可能性があります。まずは免疫アップに取り組みましょう。日常生活に影響があるときは医療機関に相談しましょう。

## 自然免疫を強くする5つのポイント

- ① 免疫細胞をつくる・高める  
タンパク質の多い食品を摂取する  
(大豆、肉、卵など)
- ② 唾液を分泌させる  
唾液には殺菌、抗菌作用があり、口や鼻の粘膜についた病原菌を撃退してくれます。
- ③ 腸内環境を整える  
腸には、免疫細胞の60〜70%が集まっており、腸内環境を整えることで、さまざまな病気への抵抗力をアップさせます。次の食品を摂取することが有効です。
- ④ 体温を上げる  
体温が1度下がると免疫力は30%下がるといわれています。平熱36.5度以上が理想の状態です。基礎代謝を上げ、体温をアップさせましょう。
- ⑤ 身体を鍛える  
入浴は湯船につかる  
激しすぎる運動は、かえって免疫力を下げてしまいます。頑張りすぎない、体に負担をかけすぎない運動を習慣にしましょう。

☎地域包括支援センター  
☎01466-2-4888



**新型コロナウイルスによるストレスに注意しましょう**  
新型コロナウイルスに対する恐怖や不安感、生活様式の変化によってストレスを感じている人が増えていきます。新型コロナウイルスに関する情報にふれる時間を短くして、自分なりのストレス解消法を見つけてみましょう。

### 簡単なストレス解消法

- 適度な運動
- 人との交流
- 笑う
- 音楽を聴く、歌う、踊る
- 動物と触れ合う
- 入浴、半身浴
- 自然を楽しむ、花や緑にふれる

笑いは免疫力を高め、自律神経を整えます。日々の生活で面白いこと、楽しいことを探して、笑いを増やしましょう。



④ 体温を上げる  
体温が1度下がると免疫力は30%下がるといわれています。平熱36.5度以上が理想の状態です。基礎代謝を上げ、体温をアップさせましょう。



# 1月の保健メモ

## 14日(木) 予防接種

【種類】

- ヒブ/肺炎球菌/B型肝炎/4種混合/BCG/ロタ
- 麻しん風しん(I期)/水痘
- 麻しん風しん(II期)/日本脳炎(I期)

【場所】保健センター

※予約は終了しました。

## 19日(木)・2月9日(木) 乳幼児健診(個別通知)

【時間】8時50分～11時

【場所】保健センター

## 20日(木) 予防接種

【種類】2種混合/日本脳炎(II期・経過・特例)

【時間】15時30分～16時

【場所】町立診療所

【要予約】保健センターへ(☎01466-2-4630)

## 20日(木)・27日(木) 浦河ひがし町診療所巡回診療

【時間】14時～15時

【場所】保健センター

【要予約】上記診療所へ(☎0146-22-7800)

## \*町外で予防接種ができる医療機関\*

○浦河赤十字病院

☎小児科 ☎0146-22-5111

ロタ、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、4種混合、麻しん風しん、水痘、日本脳炎

○広尾ファミリークリニック

☎☎01558-2-2700 **インターネット要予約**

ロタ、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、BCG、4種混合、麻しん風しん、水痘、日本脳炎

## \*各種助成について\*

○おたふくかぜの任意の予防接種は、浦河赤十字病院または広尾ファミリークリニックで受ける事ができます。町で半額を助成していますので、接種前に印鑑をご持参のうえ、保健福祉課へお越しください。

○大人の風しんの予防接種の助成を希望される場合は、接種前に印鑑をご持参のうえ、保健予防係へお越しください。

○不妊治療への助成を行っています。保健予防係へお問い合わせください。

## 【重要】保健センターからのお願い

保健センターにおける予防接種については、感染症拡大防止のため、付き添いの保護者は1人とし、接種されるお子さん以外はお連れにならないでください。会場にはマスク着用でお越し願います。会場に来られる前にご自宅で検温をお願いいたします。37.5℃以上の発熱がある場合や、鼻水等の軽い風邪症状であっても、体調が万全でない場合は、接種を見合わせてください。会場内でのオムツ交換はご遠慮ください。

北海道主催



## 「人生会議」に関する住民向け 研修のご案内

◇内容

人生の最終段階について家族や信頼できる人と話し合う「人生会議」(ACP)について、基本的な内容や、「人生会議」を考えるプロセスについて学びます。

○講演:「人生会議」って何だろう?

～あなた自身がのぞむ人生を送るために～

○講義とワーク:「人生会議」を考える

～「人生の中で大切にしていることは何か」の記入を通じて～ ほか

◇対象 浦河・静内保健所管内にお住まいの方

◇日時 令和3年1月30日(土) 13時30分～15時30分

◇会場 浦河町総合文化会館 3階 ふれあいホール

テーマ  
～もしも、の時に備える～  
「人生会議」を  
考えてみよう

◇申込

郵送、ファックス、e-mailでお申込みください。氏名(ふりがな)、住所、電話番号、FAX番号、e-mailアドレスをお知らせください。電話でも受け付けます。(先着順、定員50人)

◇申込締切 1月25日(木)

◇問合せ・申込先

北海道在宅医療推進支援センター事業受託事業者事務局  
一般社団法人北海道総合研究調査会(HIT)  
(担当:西口、寺下)

☎011-222-3669 FAX011-222-4105

e-mail: zaitaku@hit-north.or.jp

ソーシャルディスタンス  
等感染症対策を実施した  
上で開催いたします。

## 一般書

砂と人類	ヴィンス・バイザー
フライパン煮込み	若山 曜子
ネコ学大図鑑	服部 幸
半沢直樹アルルカンと道化師	池井戸 潤
JR上野駅公園口	柳 美里

## 児童書

いきものやばいすみか図鑑	加藤英明／監修
マークの図鑑	児山啓一／監修
カタカナ英語キャラクター図鑑	関正生／監修
おしりたんてい おしりたんていのこい!?	トロール
5分後に恋の魔法が解けるまで	一番星見つけた
	眞波 蒼

### ◇ 図書室からのお知らせ

「MOTTAINAI(もったいない)と持続可能な社会」をテーマにした図書コーナーを次の期間に設置します。ぜひ図書室をご覧ください。

● 期間 1月15日(金)～1月29日(金)

## 防災 情報版 No.121

### 連続して発生する巨大津波

昨年は新型コロナウイルスにより生活システムが大きく影響を受けた年でした。今年は早く元の生活に戻れることを期待いたします。今回は2006年11月に中千島沖で発生した巨大地震(マグニチュード8クラス)に続いて、2007年1月にも同じ中千島沖で発生した巨大地震(マグニチュード8クラス)について考えます。連続して2つの巨大地震が千島列島沿いの同じ地域で発生しましたが、これら2つは違うタイプの地震でした。11月に発生した1つ目の地震はプレート境界型地震で、これまで北海道の太平洋沖で発生してきた過去の巨大地震と同じタイプです。しかし、2つ目はアウターライズ型地震と呼ばれ、海溝より外側(海側)の太平洋プレート内で発生した地震でした。このような巨大地震の連鎖はよく知られており、巨大なプレート境界型地震が発生した直後から最も発生が危惧される巨大地震となります。

現在、えりも町の沿岸で大きな津波が想定されている北海道太平洋沖のプレート境界型巨大地震についても同様です。えりも町が巨大地震と大津波に見舞われた直後からこのアウターライズ型巨大地震が発生する可能性も高くなり、さらなる巨大地震・津波に見舞われる可能性が否定できません。現在、海洋研究開発機構(JAMSTEC)を中心に北海道沖の海底を詳細に調査することにより過去のアウターライズ型巨大地震の痕跡を探る研究プロジェクトが実施されています。北海道大学地震火山研究観測センターの研究者も研究プロジェクトの一員として調査に関わっています。将来発生するこのタイプの巨大地震がどの程度の規模になるのか、またそれによる津波はどの程度大きくなるのかを推定するための基礎研究です。えりも町の皆様におかれましても「連続する巨大津波の可能性」を頭の片隅に置いていただくと備えになると思います。



谷岡 勇市郎

北海道大学地震火山研究観測センター 地震観測研究分野教授、Ph.D。  
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学助教授を経て2010年4月より現職。  
専門は地震学(巨大地震・津波)。

## ついでに一句

山紅葉 彩移りゆく 母の里	柴田 岳人
秋晴れや 乗馬ズボンを 出してみる	手塚 澄子
白じらと 明けゆく空へ 鹿の鳴く	長岡 青風
温泉や 母娘二人の 紅葉狩り	蛭名 渚
久々の 老の集いや 菊盛り	佐々木 蒼子
海越えて りんごの赤の よき香り	佐々木 凌子

えりも吟社

# おすすめの 新刊 情報

## 本

図書室だより

### ○開室日時

月・金・土・日曜日

9時～17時

水・木曜日

10時～18時

### ○閉室日

火曜日

祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター  
BOOK(ブック)くん



### 滅びの前のシャングリラ

著 風良 ゆう 出版社 中央公論新社

一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる。学校でいじめを受ける友樹、人を殺したヤクザの信士、恋人から逃げ出した静香。そして一。「人生をうまく生きられなかった」4人が最期の時までをどう過ごすのか。



### ゆめぎんこう

著 コンドウ アキ 出版社 白泉社

「いらっしゃいませ、ゆめぎんこうです。おきやくさまは、どんなゆめをごきぼうですか？」夢のアメを売る不思議なお店を営む、こわがりの店主ぺんぺんと、夢を食べるもぐもぐ。ある日、妻を亡くしたおきやくさまがやってきて…。

☎福祉センター図書室

☎01466-2-2526 E-Mail : erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

## えりも しりょうかん MUSEUM

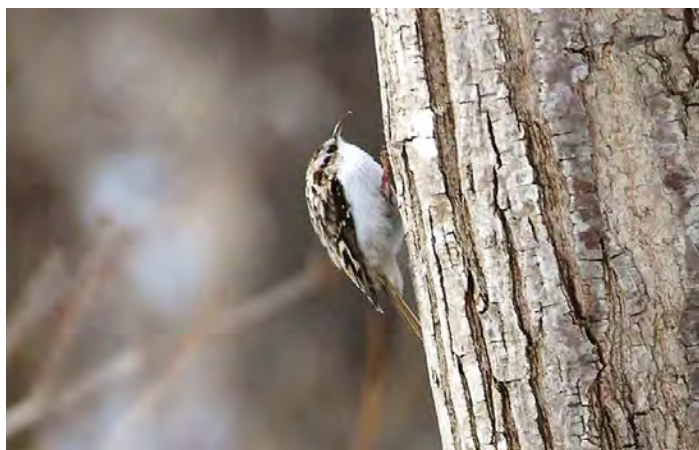
### えりもの生き物 31 キバシリ

キバシリはユーラシアおよび北アメリカの温帯と亜寒帯地域、国内の四国以北に分布し、北海道では全道的に生息しています。また、個体数はそれほど多くありません。

平地から山地の針葉樹林、針広混交林で生活し、針葉樹の樹皮が大きく剥がれたような部分の裏側に巣を作ります。

餌は樹皮の隙間に隠れた昆虫やクモなどを食べています。木の幹を根元から螺旋（らせん）状に上り、他の木の根元に飛び移ってまた上るといった特徴的な行動をしながら、細く曲がった嘴（クチバシ）で摘みとるように採餌します。

町内では、庶野さくら公園や百人浜の緑化地などで見られ、ゴジュウカラやハシブトガラなどのカラ類の群れに混じっていることがあります。



【写真：キバシリ】

## 防犯



### 浦河警察署

緊急通報は110番  
相談電話は「#9110」に！

☎0146-22-0110

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく教えてください。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

緊急の対応を必要としない相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

## 空き家



### 空き家情報登録制度

☎町民生活課環境生活係  
☎01466-2-4621

- 空き家情報の登録は  
役場町民生活課 環境生活係
- 購入を希望される方は  
所有者等へ直接連絡して、交渉・契約をお願いします。

＊空き家情報は、現在4件登録中。  
町ホームページでご確認ください。  
【空き家所在地】東洋・えりも岬・庶野

#### ▶最新物件情報

物件内容	木造住宅（土地付き）
所在地	えりも町字えりも岬236-6
連絡先	仙庭加容子さん ☎090-9521-8373
その他	売却希望

## 気象情報



### 室蘭地方気象台

冬の気象災害に備えて  
☎0143-22-4249

暴風雪への備えに関するリーフレットが確認できます！



北海道では、厳冬期に発達した低気圧が通過すると大雪や暴風雪になり、これにより交通障害、停電、湿った重い雪による農業施設等の倒壊などの災害が発生し、最悪、人命に関わる災害を引き起こすこともあります。

低気圧が移動すると風向が変わり、雪雲が入ってくる方向や雪の降り方も変わります。北海道の南海上を発達した低気圧が東進すると太平洋に接するえりも町では大量の湿った重い雪が降ることがあり、日黒では昨年3月5日に1日で78cmの雪が降っています。

また、大雪の後のなだれや春先の大雨での融雪洪水にも十分注意が必要です。

大雪や暴風雪の中での外出はとても危険です。新品のスタッドレスタイヤを装着した乗用車でも20cm程度の吹き溜まりがあると走行不能となり、湿った重い雪の路面状況では車はお

ろか、歩行も困難となります。暴風雪や大雪が予想される場合は、不要不急の外出を控えて自分の命を守るために自宅に留まることが適切な選択と言えるでしょう。「お出かけは、晴れて、道路の除雪が終わってから。」と、ゆとりを持ったプランで行動しましょう。

なお、止むを得ず出かけなければならない場合は、その行動と被災の様々な場面を想定した命を守るためのアイテムが必要となります。最新の気象情報や「北の道ナビ」等の道路情報に注目することを心掛けましょう。



### 日常から暴風雪に備える

#### ★家の中で安全に過ごすために

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



#### ★止むを得ず車で外出するときは

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。





## 法律相談



## 無料法律相談

ひだか弁護士相談センター

お問い合わせ・予約先

☎0146-42-8373

- 会場  
保健センター
- 相談日  
1月19日(火) 2月16日(火)
- 相談時間  
13時30分～16時  
※事前予約制(予約受付:平日10時～16時)

## 免許



## 運転免許更新時講習

◎町民生活課環境生活係

☎01466-2-4621

- 会場  
福祉センター
- 講習日・時間  
1月21日(火) 優良講習 13時～13時30分  
違反講習 14時～16時  
2月9日(火) 優良講習 13時～13時30分  
一般講習 14時～15時

## 医療



## 町立診療所と道立庶野診療所の診療予定表

### 1月分

◎町立診療所 ☎01466-2-2265 道立庶野診療所 ☎01466-4-2219

1月の診療体制は、右表のとおりです。

また、町立診療所の診療は、町の公式ホームページからも確認できます。

なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

- 受付時間
  - ◇町立診療所  
8時30分～11時30分  
13時～16時
  - ◇道立庶野診療所  
9時～11時30分  
14時～16時30分  
(事前予約をお願いします)

### ●診察表の見方

- …診 察
- 訪…訪問診療
- 施…施設回診
- 検…検査・処置
- 健…学校健診等
- 目…目黒診療
- 研…研究・研修
- 休…休 診

	町立診療所						道立庶野診療所	
	内科				外科・予約			
	荒井所長		小山副所長		代診医師		午前	午後
午前	午後	午前	午後	午前	午後			
1/1 (金)	祝日(元旦)							
1/4 (月)	休	休	休	休	△	△	休	休
1/5 (火)	休	休	休	休	△	△	休	○
1/6 (水)	○	○	○	○	△	△	○	休
1/7 (木)	○	訪	○	○	△	△	休	休
1/8 (金)	○	研	○	○	△	△	休	休
1/11 (月)	祝日(成人の日)							
1/12 (火)	○	○	○	施	△	△	休	休
1/13 (水)	○	研	○	○	△	※①	休	休
1/14 (木)	○	目	○	○	△	△	休	休
1/15 (金)	○	研	○	○	※③	△	休	休
1/18 (月)	○	研	○	○	※③	△	休	休
1/19 (火)	○	○	○	施	△	△	○	○
1/20 (水)	○	○	○	検	△	△	○	○
1/21 (木)	○	○	○	休	△	△	○	休
1/22 (金)	○	○	休	休	※②	※③	休	休
1/25 (月)	○	○	○	研	※③	△	休	休
1/26 (火)	○	○	○	○	△	△	休	休
1/27 (水)	○	○	○	○	△	△	休	休
1/28 (木)	○	○	○	○	△	△	休	休
1/29 (金)	○	研	○	○	※③	△	休	休

※① 大庭医師の診察は、1/13(水)の午後2時から。

※② 萩原医師の診察は、1/22(金)の午前9時から。

※③ 柴野医師の診察(予約診察となった患者さん)は、午前10時から。

(1/15(金)・18日(月)・22日(金)・25日(月)・29日(金))

※ 受診をご希望で、発熱・せきといった風邪症状などがある方は、かならず来院前に診療所へ電話相談をお願いします。

### ●冬の運動教室の中止について

毎年開催している「冬の運動教室」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止となりましたのでお知らせします。運動教室の参加を予定されていた皆様には、大変申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。

☎保健福祉課保健指導係 ☎01466-2-4630

### ●手紙を守るためのルールがあります

手紙やはがきなどの信書は、原則として、日本郵便株式会社及び信書便事業者だけが取り扱うことができることと定められています。宅配便やメール便では、原則として信書の送付はできません。詳しくは下記URLをご確認ください。

「総務省情報流通行政局郵政行政部」

<https://www.soumu.go.jp/yusei/index.html>

「信書便制度周知リーフレット」

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000676405.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000676405.pdf)

☎総務省情報流通行政局郵政行政部郵便課

☎03-5253-5975

### ●屋根からの落氷雪事故に注意！！

毎年冬になると、沿道建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。冬期間の通行を円滑にし、事故を無くするため、次のことに注意してください。

◆落氷雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、歩行者や遊んでいる子ども等に十分注意してください。

◆交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。

☎室蘭開発建設部浦河道路事務所総務課

☎0146-22-2206

### ●障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

相談支援事業所「ういず」では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、来所や電話、訪問による相談のほか、月に一度、巡回相談を無料で行っています。お気軽にご相談ください。

◇日時 1月18日(月) 10時～12時

◇場所 役場1階 保健センター

☎障がい者相談支援事業所「ういず」

☎/FAX 0146-22-6246

### ●働きたい方のための出張相談会

とまこまい若者サポートステーションは、働きたいと思われている方に向けた就労自立支援施設です。次のとおり「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

◇対象 おおむね15歳から49歳の方・ご家族

◇場所 ハローワーク浦河

◇内容 就労相談・就労体験ほか

◇日時 1月26日(火) 10時～11時30分  
(先着順・予約可)

☎とまこまい若者サポートステーション

☎0144-84-8670

## ご厚志に感謝

- 中野 安男さん (歌別)
  - やまと苑へ 100,000円
  - 歌別老人クラブへ 30,000円
  - 歌別第3自治会へ 50,000円
- 三浦 睦子さん (新浜)
  - 新浜自治会へ 20,000円
  - 新浜ひだまり会へ 30,000円
  - 社会福祉協議会へ 20,000円
- えりも町食生活改善推進員協議会
  - 社会福祉協議会へ 34,660円
- 池田 勉さん (東洋)
  - 東洋第1自治会へ 50,000円
  - 社会福祉協議会へ 30,000円
- 斎藤 貴嗣さん (新浜)
  - 柏台自治会へ 30,000円
  - 社会福祉協議会へ 30,000円



# 暮らしの 掲示板

# 1

## 11月末の人口と世帯数

人口 4,533人（-4）  
 男：2,296人（-4）  
 女：2,237人（±0）



世帯数 2,118世帯（-6）  
 ※外国人含む、（ ）内は前月比

11月末の人口動態  
 出生2人 死亡3人 転入6人 転出9人

## 税の納期

◆国民健康保険税 第7期  
 （納期限 令和3年2月1日頃）

## お知らせ

### ●年末年始のごみ収集と直接搬入受入時間

	清掃センター 燃やせるごみ	埋立処分場 燃やせないごみ ・粗大ごみ	ごみ収集
～12/25金	8時30分～ 16時30分	8時30分～ 16時	平常 どおり
12/26土 12/27日	8時30分～16時		休み
12/28月 12/29火	平常どおり		
12/30水	8時30分～15時		※
12/31木	8時30分～11時30分		休み
	1/1金～5日火 休み		
1/6水～	平常どおり		

※12/30水は、燃やせないごみの収集はしません。  
 資源ごみの収集を予定しています。

### ▶資源ごみ

午前：西えりも第1、西えりも第2、  
 和里自治会(町道側)

午後：西えりも第3、沢町、本町自治会

☎清掃センター ☎01466-2-4323

### ●工事等入札結果(12月執行分)※価格は税抜

えりも町学校施設校内LAN整備事業

株式会社 坂本電建 52,000,000円

☎建設水道課建設管理係 ☎01466-2-2114

### ●みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集

本住宅は公営住宅と違い、所得の中堅層（月収15万8千円～48万7千円まで）の方や単身の方を対象に、下記の住宅の入居者を募集します。なお、入居時に家賃の2か月分の敷金が必要となります。

◇ふれあいの丘団地22号棟1号室(2LDK)

家賃月額11,300円～18,900円(定額) ※1

◇庶野B団地6号室(3LDK)

家賃月額10,800円～16,800円(定額) ※2

※1 別途管理費が月に500円かかります。

※2 別途管理費が月に1,000円かかります。

☎建設水道課建築管財係 ☎01466-2-2114

### ●野良猫・野生動物へのエサやりについて

野良猫や野生動物について「敷地内で糞尿をされて困っている」、「夜中に鳴き声がうるさい」等の苦情や相談が後を絶ちません。

野良猫や野生動物へのエサやりは、周辺に住む方の生活環境を悪化させ、快適な地域生活を営むために容認することはできません。無責任なエサやりは絶対にやめましょう。

なお、飼い猫についても放し飼いは決してしないで、近隣住民に迷惑がかからないようお願いいたします。

☎町民生活課環境生活係 ☎01466-2-4621

### ●えりも町奨学資金について

町には、高等学校・大学・専門学校の学校に入学した方で、経済的理由により修学が困難な方を援助することを目的とした、奨学資金制度があります。

#### ◇貸与の資格

①えりも町民であること

②学業の成績が優秀で、品行方正な者であること

#### ◇貸与金額

①高等学校又は高等専門学校等の学校に在学している方→月額15,000円

②高等学校を卒業し、修学年数が2年以上の学校に在学している方→月額30,000円

詳細についてはお問い合わせください。

☎学校教育課学校管理係 ☎01466-2-2525

# ◆えりも町からの除雪に関するお願い◆

町では、降雪時の安全で円滑な道路交通を確保するために、町道の除雪作業を実施しております。**(国道は北海道開発局浦河道路事務所、道道は室蘭建設管理部浦河出張所で除雪を実施)**

しかし、皆さんからの要望のすべてにお答えできず、どうしても地域ぐるみの参加と協力が必要となります。除雪作業を迅速かつ適切に実施するため、特に次の点について、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## ①道路（車道・歩道）へ雪を出さないでください

各家庭や事業所から雪を押し出している光景をよく見かけます。投雪すると交通の障害となり、事故の原因にもなりますので、雪は自家敷地内での処理をお願いします。

### 「雪出し」は法律で禁止されています

道路交通法では、道路における交通の危険や妨害となるおそれがある行為を禁止しており、同法施行規則にその禁止行為として「道路に雪をまき、又は捨てること。」と規定されています。この規定に違反した者は、同法により5万円以下の罰金に処せられます。



## ②戸口の雪処理にご協力をお願いします

除雪車での除雪後、各家庭の戸口にはどうしても雪の一部が残ってしまいます。戸口の雪処理については、皆さんのご協力をお願いしております。しかし、地域によって除雪の時間帯が異なるため、戸口の除雪をした後に除雪車が通り「また除雪をしなければならない」といった苦情も寄せられますが、限られた時間と除雪車により除雪を行っておりますので、ご理解をお願いします。



## ③路上駐車はやめましょう

路上駐車は、除雪作業に支障をきたし、交通事故の原因となるおそれがあります。特に狭い道での路上駐車は、除雪車が通り抜けできなくなり、車に傷をつけてしまう危険もあります。路上駐車は「しない」「させない」を合言葉に、皆さんのご協力をお願いします。



## ④除雪車の周りに近づかないでください

除雪中の除雪車に近づくことは、たいへん危険です。除雪作業は安全第一で行っていますが、事故防止のため、特にお子さんのいる家庭では、日ごろから「除雪車に近づかないこと」「そばで遊ばない」を徹底していただきますようお願いいたします。



出典：室蘭開発建設部ウェブサイト ([https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/douro\\_keikaku/tn6s9g000001hwf.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/douro_keikaku/tn6s9g000001hwf.html)) をもとに作成

町では、皆さんが冬期間を快適に過ごせるよう効率的かつ効果的な除排雪に努めてまいります。しかし、町の対応だけでは十分ではなく、一人ひとりがマナーを守ることで、除雪作業がたいへんスムーズに進みます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◇ 除雪に関するお問い合わせ先：役場 建設水道課 電話：01466-2-2114 ◇



えりも町公式ホームページ →  
スマートフォン版のホームページ  
では、カラーの「広報えりも」が  
ご覧になれます。



えりも町公式facebook →  
観光やイベントなどの情報を  
より多くの皆様に、いち早く  
お知らせします！

